

患者さんパンフレット

四国がんセンター
形成外科




私たち医療スタッフは

- I、入院や手術に対する不安を軽減し、最良の状態で手術が受けられるようにお手伝いします

- II、手術後の苦痛を軽減し、また合併症を起こさず順調に回復され安心して退院を迎えられるようにお手伝いします





リンパ管静脈吻合術 を受けられる

さま

主治医

受持ち看護師

2017年1月24日 作成
2025年12月3日 改訂

手術までに準備していただきたいこと

- 他の病院で処方され服用している薬がある方は、入院時に必ずお持ちください（原則、入院中は他の病院の受診ができないため、余裕をもってお持ちください）
- **お薬手帳をお持ちの方は、入院時に必ずお持ちください**
- サプリメントを飲んでいる方は必ずお申し出ください
- 爪の装飾（マニキュア、ペディキュア、マグネットネイル、ジェルネイル、スカルプネイルなど）は入院前に落とし、爪は短く切っておいてください
- まつげのエクステンションをされている方は、お知らせください

<以下のものは病院で貸し出し、購入もできます>

- 衣類（パジャマタイプ/ゆかたタイプ）
- バスタオル 1枚
- フェイスタオル 1枚
- ティッシュペーパー 1箱

「CSセットのご案内」冊子を
参考にしてください

<ご自宅からお持ちください>

- 前開きの上着 1枚
- ビニール袋 1枚
（靴、ねまき、下着などを入れるために使います）

「入院される方へ」の
パンフレットを
参考にしてください



※同意書がお手元にある方は忘れずお持ちください

医療品ショップ くろ〜ば〜

場所 2階 中央処置室前
営業時間 8:30~17:00
定休日 土・日・祝日・年末年始
電話 (089) 999-1129



ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、よりよい状態で退院を迎えられるように患者さんご自身の目標と医療スタッフの目標をあげています

入院は約7日間の予定です

手術後の回復は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすすまないこともあります。その都度対応していきますので、ご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活を不安なく送れるように支援させていただきます





今日の目標

- 入院生活、手術について医療スタッフの説明が理解できる

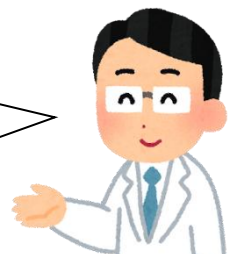
<時間>	<予定>
11:00	入院 【入院後に以下のことを予定しています】 <ul style="list-style-type: none">病棟案内入院生活の説明パンフレットの説明検温、血圧測定、身体測定連絡先、既往歴、患者習慣などの聞き取り
12:00	昼食 手術の説明（外来で説明を受けていない場合） 医師からの説明を聞いた後、納得し、同意できれば同意書にサインをして、看護師にお渡してください 手術に必要な物品の確認
	シャワー浴 ↓ 弾性包帯装着または弾性着衣装着開始
18:00	夕食 <div data-bbox="799 1036 1306 1212" style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center;">活動に制限はありません <u>脚の手術の方はなるべく脚を 下げないようにしてください</u></div>
21:30	消灯 眠れない場合は安定剤を服用することができます

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 入院生活や手術に対する不安がないように支援します
- 手術の準備をすすめられるように支援します





今日の目標

- ・ 予定どおりに手術を受けることができる

<時間>

<予定>

6:00 起床
検温、血圧測定

★手術開始の時間は分かり次第お知らせします

7:30 朝食

医師による術前処置（午前中）
・ 手術部位の写真を撮り、リンパ管造影検査を行います

12:00 昼食

手術 30分前
お渡しする**手術衣**に着替えます
手術時に貴金属を身に着けているとやけどをすることがあります
安全に手術を行うために以下のものは全て外してください

	<input type="checkbox"/> 入れ歯		<input type="checkbox"/> 腕時計
	<input type="checkbox"/> コンタクトレンズ		<input type="checkbox"/> イヤリング・ピアス
	<input type="checkbox"/> 磁気製品・湿布		<input type="checkbox"/> ネックレス
	<input type="checkbox"/> かつら・ウィッグ		<input type="checkbox"/> 指輪
	<input type="checkbox"/> お化粧		<input type="checkbox"/> ブレスレット
	<input type="checkbox"/> つけまつげ		<input type="checkbox"/> ヘアピン
	<input type="checkbox"/> マニキュア		<input type="checkbox"/>

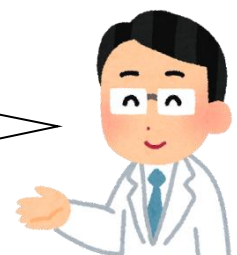
※眼鏡をかけて手術室へ行く場合は、眼鏡ケースをご準備ください

検温、血圧測定

手術 5分前
看護師と一緒に（ 歩行 ・ 車椅子 ・ ストレッチャー ）で手術室へ行きます

医療スタッフの目標

- ・ 予定どおりに手術が受けられるように支援します





今日の目標

- ・ **痛みを我慢せず、医療スタッフに伝えることができる**

- ・ 手術終了後、病棟看護師がお迎えに行きます
 - ＊腕の手術の方は、歩行で病室に戻ります
 - ＊脚の手術の方は、車椅子で病室に戻ります

★手術後は、時間を決めて以下のことを行います

検温、血圧測定、状態観察

- ・ 帰室時、帰室1時間後に行います
（これ以外も必要なときに測定します）

痛み

- ・ 痛みが強い場合は、追加で痛み止めを使います
- ・ 痛みがある場合は、看護師にお知らせください

活動

- ・ 腕の手術の方
制限はありません
なるべく腕を下げないでください
ベッド上で横になっているときは、腕を10cm程度、高くしてください
- ・ 脚の手術の方
制限はありません
ベッド上で横になっているときは、脚を10cm程度、高くしてください

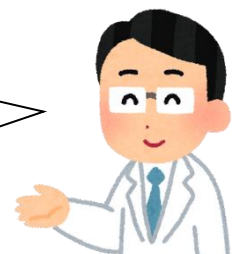
食事

- ・ 食事制限はありません

傷口について

- ・ 傷口にはフィルム剤を貼っています
- ・ 傷の状態に合わせて、貼りかえることがあります

医療スタッフの目標
・ 術後合併症の早期発見に努めます



手術後の痛みについて

手術後の痛みについては、痛みの程度を看護師が数字でお聞きします（NRS）
数字での表現が難しいときは、フェイススケールでお答えください

1) NRS

痛み 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10



全く痛くない

これ以上耐えられないほど
ひどい痛み

2) フェイススケール



0

1

2

3

4

5

痛みがない

少しだけ
痛い

もう少し
痛い

もっと
痛い

かなり
痛い

もっとも
痛い

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



今日の目標

- 安静にしているときの痛みがない
- 傷口が赤くなる、腫れる、熱い感じがするなどの症状がない
- セラピストと一緒に弾性包帯または弾性着衣を装着できる

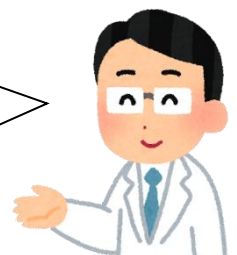
<時間>	<予定>	
6:00	起床	活動に制限はありません ベッドで休むときは、浮腫のある 腕や脚をなるべく高くして 休みましょう
7:30	朝食	
	医師の診察があります	
10:00	検温、血圧測定	
12:00	昼食	シャワー浴の時間についてはセラピスト、 看護師と調整して決めましょう (予約しましょう)
	シャワー浴 ↓ セラピストによる弾性包帯装着または弾性着衣を装着します (病室)	
18:00	夕食	弾性包帯または弾性着衣が 痛いときは、看護師に お知らせください
21:30	消灯	

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 術後合併症の早期発見に努めます
- 弾性包帯または弾性着衣の圧迫がセラピストと一緒に
行えるように支援します





今日の目標

- 傷口が赤くなる、腫れる、熱い感じがするなどの症状がない
- セラピストと一緒に弾性包帯または弾性着衣を正しく装着できる

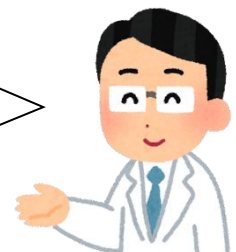
<時間>	<予定>	
6:00	起床	活動に制限はありません ベッドで休むときは、浮腫のある 腕や脚をなるべく高くして 休みましょう
7:30	朝食	
9:30	回診	
10:00	検温、血圧測定	
12:00	昼食	シャワー浴の時間についてはセラピスト、 看護師と調整して決めましょう (予約しましょう)
	シャワー浴 ↓ セラピストによる弾性包帯装着または弾性着衣を装着します (病室)	
18:00	夕食	弾性包帯または弾性着衣が 痛いときは、看護師に お知らせください
21:30	消灯	

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 術後合併症の早期発見に努めます
- 弾性包帯または弾性着衣の圧迫がセラピストと一緒に
行えるように支援します





今日目標

- 傷口が赤くなる、腫れる、熱い感じがするなどの症状がない
- 退院後の日常生活について理解できる
- ひとりで弾性包帯または弾性着衣を装着することができる

<時間>

<予定>

6:00

起床

7:30

朝食

9:30

回診時に、医師が抜糸します
医師の退院許可後に退院日を調整します

10:00

検温、血圧測定

12:00

昼食

シャワー浴

↓

セラピストの見守りのもと

自分で弾性包帯装着または弾性着衣を装着します（病室）
四肢周径の測定をします

18:00

夕食

21:30

消灯

活動に制限はありません
ベッドで休むときは、浮腫のある
腕や脚をなるべく高くして
休みましょう

シャワー浴の時間についてはセラピスト、
看護師と調整して決めましょう
（予約しましょう）

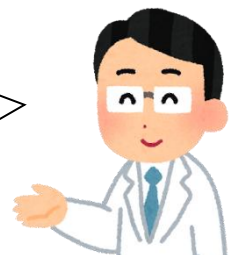
弾性包帯または弾性着衣が痛いときは
看護師にお知らせください

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 術後合併症の早期発見に努めます
- 弾性包帯または弾性着衣の圧迫がひとりでできるように支援します
- 退院後の日常生活に不安がないように支援します



退院日 月 日



今日の目標

- 退院できる
- 退院後の日常生活について理解できる

<時間>

<予定>

6:00

起床
検温、血圧測定

7:30

朝食

次回外来予約票をお渡しします

10時には退室できるように準備をお願いします

10:00

退院

退院前に忘れ物がないようご確認ください

「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けしますので、
2階でお支払ください

次回リンパ浮腫外来予約は

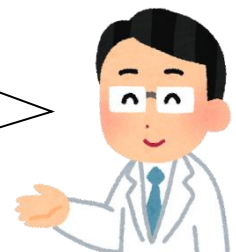
月 日 () です

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 退院後の日常生活に不安がないように支援します



退院後の日常生活について

●食事

栄養のバランスに気をつけましょう
原則的には食事の内容に制限はありません
標準体重を心がけましょう

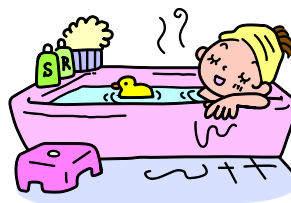


●活動

規則正しい生活をして、適度な運動をしましょう

●入浴

体を清潔に保つことが大切です
入浴は、特に制限はありません
今までどおりでかまいません
浮腫のある部位は、優しく泡立てて石けんでお洗ってください
「がん治療とリンパ浮腫」冊子参照



●その他

スキンケアについては「がん治療とリンパ浮腫」の冊子をお読みください
リンパ浮腫外来での定期的な診察を継続します



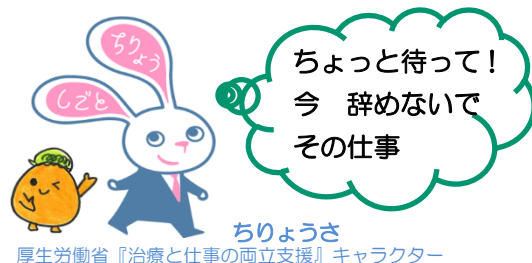
退院後も今までどおり浮腫のケアを継続しましょう

●仕事

これから先、安心して働き続けるためには
体の状態に合わせた休み方や働き方が必要に
なることもあります

病院では、患者さんの「働きたい！」を
サポートしています

ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください





● 傷口の異常

- 血が出る、膿が出る、赤くなる、腫れて熱い感じがするとき

● 蜂窩織炎の症状

- むくんでいる腕や脚全体が赤く熱感を持ち、虫さされのような赤い斑点がみられるとき
- 悪寒を伴うような体温38.0度以上の高熱のとき

このような症状がみられるときは、
弾性包帯・弾性着衣・マッサージは、中止してください

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は
がん相談支援センターにご連絡ください

◆ 四国がんセンターの連絡先 ◆

【平日】 8:30~17:15
四国がんセンター がん相談支援センター
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
(代表番号) 089-999-1111

翌日以降の外来受診日や検査予約日の変更
【平日】 13:00~17:00
四国がんセンター 予約センター
(直通番号) 089-999-1112



リンパ管静脈吻合術を受けられる方へ